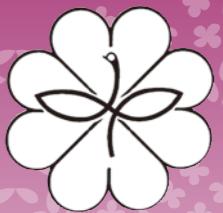


ご紹介します! 新 民生委員・児童委員、主任児童委員



“地域の皆さんのご支援 とご協力をお願いします”

町内各地区で地域福祉の向上にご尽力いただく、民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さんに、平成25年12月1日付けで、厚生労働大臣および県知事から新たに委嘱されましたので紹介します。任期は平成28年11月30日までの3年間です。

幸せの芽生えを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどり、愛情と奉仕を表しています。

主任児童委員	用土						男食						鉢形														
	用土11	用土10	用土8	用土7	用土6	用土5	用土3	用土1	今市	牟礼	塚田	赤浜4	赤浜3	赤浜2	上郷北2	上郷南1	中郷	谷津・藏田	伊勢原	塚越2	塚越1	下郷	小園	保田原	三ヶ山	露梨子	立ヶ瀬
吉田 由美	奥泉 令子	吉川ゆかり	常木 克治	鈴木 定夫	橋本 茂明	松本 洋子	尾澤 葉子	池田 和男	篠原由実子	鈴木多賀子	舍利弗秀雄	吉田 雄一	吉田 公一	鳥塚 定男	清水 明雄	坂本喜久男	酒井三八子	杉山 則子	村田 雅夫	石田 一雄	小倉 雅美	中澤美枝子	萩原恵美子	杉田美智子	鳥塚 富弥	町田 静	新井 尚一

＜平成25年12月1日現在＞

民生委員・児童委員は、社会福祉の増進に努めるため、日々の研修や講習などを通じて研鑽を重ねており、社会奉仕の精神をもつて活動しています。

「**基本的人権の尊重**」、「**政治的中立**」
そして「**社会奉仕の精神**」です

●日生委員・リ夏委員は一地域の統一
「くり」を進めています
誰もが安心して暮らすことができる
地域づくりのため、役場や社会福祉協
議会、関係機関と連携、協力して住民
間の絆を強め、深める活動に取り組ん
でいます。また、災害の発生に備え、
各地区の役員とも協力しながら、避難
の際に支援が必要な方を把握する活動
を行っています。

● 民生委員・児童委員は地域と行政を
結びつける「つなぎ役」です

地域の皆さんからの相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、また地域で発見した福祉課題が解決に向かうよう、地域と役場、あるいは社会福祉協議会や公的な専門機関等とをつなぐという役割を果たしています。

折原				桜沢				西部				市街地				担当区域																																			
五ノ坪	山居・柄谷	平倉	三品	秋山	立原	上平・下小路	折原下郷	折原上郷	上組	南飯塚	山崎(西)	山崎(東)	中小前田	岩崎	本村(西)	本村(東)	風布	金尾	末野4	末野3	末野2	菅原	本宿	菅原	常木(東支部)	常木(中支部)	六供	花町	茅町	武町	中町(駅南)	中町	中町(駅北)	本町	飯野	堀口	湯本	沼上	永吉	勝平	晴子	喜美恵	矢部	宮澤	勝平	勝二	名				
大澤	内田	木澤	島田	田中	保泉	妻屋	遠藤	相馬	木島	鈴木	柴崎	福島	木島	内田	室岡	木島	廣司	石井	加藤	山川	田島	設楽	孝藏	塚越	坂本	一	永嶋かほる	永嶋かほる	常木	常木	花町	茅町	武町	中町(駅南)	中町	中町(駅北)	本町	飯野	堀口	湯本	沼上	永吉	勝平	晴子	喜美恵	矢部	宮澤	勝平	勝二	名	
英雄	勝則	和子	勝子	里子	悦子	英雄	榮子	修美	實	良子	正男	修	京子	茂子	カツ	祥彦	忠明	幸正	英子	英子	英子	薰	一	坂本	塚越	坂本	一	永嶋かほる	永嶋かほる	常木	常木	花町	茅町	武町	中町(駅南)	中町	中町(駅北)	本町	飯野	堀口	湯本	沼上	永吉	勝平	晴子	喜美恵	矢部	宮澤	勝平	勝二	名

●主任児童委員とは、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です

主任児童委員は、民生委員・児童委員の中から厚生労働大臣により指名され、子育てを社会全体で支え、健やかに子どもを産み育てる環境づくりを進めるために活動しています。地域担当の民生委員・児童委員と連携しながら、子育て支援や青少年の健全育成活動に取り組んでいます。

●民生委員・児童委員は地域を見守り、皆さんの「身近な相談相手」となります

地域の一員として担当区域の高齢者や障害のある方の見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。また、医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じています。

● 民生委員・児童委員とは、地域住民の立場に立って地域の福祉を担うボランティアです

民生委員は『民生委員法』に基づき、厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員です。また、『児童福祉法』により児童委員を兼ねることとなっています。給与の支給はなく、ボ

民生委員・児童委員は、誰もが安心して生活できる地域づくりのために、日々活動しています

社会福祉協議会事業
参加ください

地域福祉講演会

開催します！

社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域福祉講演会を開催します。今年は子育て支援にスポットを当てます。地域の親子をどう支えるか一緒に考えてみませんか。

日時／2月12日（水）午後1時
30分～3時（受付午後1時～）

場所／中央公民館ホール

内容／【講演】「子育て支援と親支援の取り組み」、【活動発表】ボランティアグループ・地域支援会の会活動報告

講師／高崎健康福祉大学教授・千葉千恵美氏

申し込み／不要

その他／駐車スペースには限りがありますので、乗り合わせでご来場ください。

問い合わせ／社会福祉協議会（☎ 581-8523）へ。

日時	/ 1月 25日 (土) ~ 2月 15日 (土)	日曜日全4回、午前 10時~正午
場所	/ 保健福祉総合センター	対象 / 概ね50歳以上の方
定員	/ 20人	内容 / [1日目]元気で長生きできる嬉しい方法、[2日目]有意義なライフスタイルを実践者から学ぼう、[3日目]家族や友人とのコミュニケーション&趣味の時間、[4日目]「困った」を解決する福祉の基礎知識、災害用非常食「ハイゼックス」の調理体験
講師	/ シニア大樂講師、トータルライフ研究所講師他	費用 / 300円 (ボランティア保険料)
申し込み	/ 1月 20日 (月)まで	に社会福祉協議会へ。
問い合わせ	/ 社会福祉協議会	(☎ 581-8523) へ。

開催します！